

2020年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 日精エー・エス・ビー機械株式会社

コード番号 6284 URL <http://www.nisseiasb.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 C00 (氏名) 宮坂 純一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 容貝 泉夫 TEL 0267-23-1560

四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第1四半期の連結業績（2019年10月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第1四半期	5,869	△4.1	705	23.0	726	2.4	771	20.5
2019年9月期第1四半期	6,118	△4.2	573	△51.2	709	△46.9	640	△54.7

(注) 包括利益 2020年9月期第1四半期 899百万円 (85.3%) 2019年9月期第1四半期 485百万円 (△60.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第1四半期	51.49	ー
2019年9月期第1四半期	42.70	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年9月期第1四半期	47,082	28,829	61.2
2019年9月期	45,852	28,829	62.8

(参考) 自己資本 2020年9月期第1四半期 28,812百万円 2019年9月期 28,814百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期	ー	0.00	ー	60.00	60.00
2020年9月期	ー				
2020年9月期(予想)		0.00	ー	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年9月期の連結業績予想（2019年10月1日～2020年9月30日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,800	10.2	4,800	11.5	4,600	9.7	3,400	7.8	226.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記」「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年9月期1Q	15,348,720株	2019年9月期	15,348,720株
② 期末自己株式数	2020年9月期1Q	357,048株	2019年9月期	357,018株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年9月期1Q	14,991,675株	2019年9月期1Q	15,007,034株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本書に記載した業績予想数値等は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は、様々な要因により異なる場合があります。業績予想等の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(四半期連結損益計算書)	7
(四半期連結包括利益計算書)	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報)	9
3. 補足情報	11
受注及び販売の実績	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2019年10月1日～2019年12月31日)の世界経済は、米中貿易摩擦が継続していることに加え、外需悪化による欧州経済の低迷及び新興国の景気減速傾向を受け、引き続き不透明な状況が続いております。我が国経済も世界経済の影響を受け、大企業、特に製造業を中心に景況感は悪化しております。また、海洋プラスチックごみ問題を発端とした、使い捨てプラスチック削減の動きが高まりつつあり、当社を取り巻く経営環境は、予断を許さない状況が続いております。

こうした環境下、当社グループは「人と社会に豊かさを提供する」「高い技術、サービスで恒久的な存続を追求する」との経営理念に基づき、中長期的な成長発展方針を継続し、事業規模の拡大を見据えた各種戦略的施策の展開に注力しました。

技術面では、当社の得意領域である、高品質・高付加価値生産が特徴のワンステップ成形機の優位性を高める「ゼロ・クーリングシステム」の更なる進化を図り、既存製品の機能向上に努めました。また、ツーステップ市場でのシェア拡大を企図するため、高品質・高付加価値の強みを活かしながら、量産性も追求する新型機の開発を強化しております。

販売面では、ドイツで開催された世界最大のプラスチック展示会(K2019)に出展し、ゼロ・クーリングシステム搭載機や環境対応技術を披露することで、顧客から高い評価を得ました。また、高品質な中小型容器の大量生産を得意とする1.5ステップの大型機が順調に受注を獲得するなど、顧客と市場の幅を着実に広げつつあります。

生産面では、旺盛な金型需要に対応するため、2020年6月の取得完了に向け、インド工場への金型生産設備の追加導入を進めております。また、当社の高収益構造の源泉であるインド工場を活用したコストダウンをさらに推進すべく、既に全面移管済みの中小型機に加え、大型機についても生産移管の範囲を拡大しております。

廃プラスチックなどの環境問題への取り組みに関しましては、当社は1980年代からリサイクルを始めとした環境対応技術の開発に取り組んできたところ、昨今の使い捨てプラスチック規制に関する世界的な潮流を受け、「3R+Renewable」への取り組みを加速しております。すなわち、当社成形機から生産される容器については、材料使用量の削減可能、リユース可能、リサイクル可能、バイオプラスチックへの代替可能とすべく、「持続可能な容器の設計」を最重要テーマとして、環境対応技術の開発に取り組んでおります。

販売成績につきましては、上述したドイツの展示会(K2019)での高い評価に加え、東アジアでも引き合いが好調に推移した結果、当期の受注高は8,166百万円(前年同期比129.5%)と大きく伸長しました。また、当期末の受注残高は11,595百万円(前年同期末比112.9%)と過去最高水準を確保しました。一方、売上高については、現地通貨ベースでは前年同期並みの水準を維持しましたが、ドル及びユーロで円高が進んだ影響により、5,869百万円(前年同期比95.9%)と減収となりました。

利益面につきましては、前年同期に計上した工場集約の一過性費用などの減少により、売上総利益は2,756百万円(同112.5%)、営業利益は705百万円(同123.0%)、経常利益は726百万円(同102.4%)とそれぞれ増益となりました。その結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は771百万円(同120.5%)と増益となりました。

当第1四半期連結累計期間における損益の状況は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	売上高	売上総利益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
当第1四半期	5,869	2,756	705	726	771
前第1四半期	6,118	2,450	573	709	640
前年同期比	95.9%	112.5%	123.0%	102.4%	120.5%

製品別売上高状況

(単位：百万円)

	ストレッチブロー成形機	金型	付属機器	部品その他	合計
当第1四半期	2,787	1,944	403	734	5,869
前第1四半期	3,130	1,884	374	729	6,118
前年同期比	89.0%	103.2%	107.8%	100.7%	95.9%

製品別の売上高状況につきましては、ストレッチブロー成形機が2,787百万円（前年同期比89.0%）と減収になったのに対し、金型が1,944百万円（同103.2%）、付属機器が403百万円（同107.8%）、部品その他が734百万円（同100.7%）とそれぞれ増収となりました。特に金型につきましては、消費者ニーズの多様化による旺盛な容器需要と、ゼロ・クーリング仕様による製品競争力が支持されており、引き続き好調を維持しております。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

セグメント（地域）別売上高状況

(単位：百万円)

	米州	欧州	南・西アジア	東アジア	合計
当第1四半期	1,731	1,028	1,924	1,185	5,869
前第1四半期	1,399	1,193	2,599	926	6,118
前年同期比	123.7%	86.2%	74.0%	128.0%	95.9%

セグメント（地域）別利益

(単位：百万円)

	米州	欧州	南・西アジア	東アジア	合計
当第1四半期	238	90	125	817	1,271
前第1四半期	36	167	351	634	1,189
前年同期比	658.4%	54.2%	35.6%	128.9%	106.9%

① 米州

前年同期に反動減で低迷した中南米市場が回復したため、地域全体の売上高は1,731百万円（前年同期比123.7%）と増収となりました。セグメント利益は、売上高の増加及び前年同期に売上債権に対して計上した貸倒引当金が当期において戻入となったことにより、238百万円（同658.4%）と増益となりました。

② 欧州

前期に受注が弱かった欧州では、依然として顧客需要が弱含んでいることに加え、対ユーロでの円高進行の影響もあり、地域全体の売上高は1,028百万円（前年同期比86.2%）と減収となりました。セグメント利益も、売上高の減少及びドイツでの展示会（K2019）の費用負担により、90百万円（同54.2%）と減益となりました。

③ 南・西アジア

前年同期に売上を伸ばした中東市場での反動減などにより、地域全体の売上高は1,924百万円（前年同期比74.0%）と減収となりました。セグメント利益も、125百万円（同35.6%）と減益となりました。

④ 東アジア

主要市場の中国と日本で増収となり、地域全体の売上高は1,185百万円（前年同期比128.0%）と増収となりました。セグメント利益も、817百万円（同128.9%）と増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

(単位：百万円)

	流動資産	固定資産	流動負債	固定負債	純資産
当第1四半期	31,392	15,689	8,934	9,317	28,829
前連結会計年度	31,006	14,845	7,846	9,175	28,829

当第1四半期連結会計期間末（以下、当期末）の流動資産は、前連結会計年度末（以下、前期末）と比べ386百万円増加し、31,392百万円となりました。また、固定資産は、前期末と比べ844百万円増加し、15,689百万円となりました。この結果、当期末の資産合計は、前期末と比べ1,230百万円増加し、47,082百万円となりました。

流動負債は、前期末と比べ1,087百万円増加し、8,934百万円となりました。また、固定負債は、前期末と比べ142百万円増加し、9,317百万円となりました。

純資産は、前期末並みの28,829百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年9月期の連結業績予想につきましては、2019年11月12日公表の予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,563	9,233
受取手形及び売掛金	6,076	5,063
商品及び製品	2,146	2,377
仕掛品	7,366	7,032
原材料及び貯蔵品	5,510	5,760
その他	1,432	2,017
貸倒引当金	△88	△92
流動資産合計	31,006	31,392
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,283	5,318
機械装置及び運搬具(純額)	4,459	4,276
土地	1,165	1,165
その他(純額)	776	3,143
有形固定資産合計	11,684	13,903
無形固定資産	127	118
投資その他の資産		
投資有価証券	191	207
その他	2,950	1,580
貸倒引当金	△108	△120
投資その他の資産合計	3,033	1,668
固定資産合計	14,845	15,689
資産合計	45,852	47,082

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,286	2,305
短期借入金	1,902	1,926
未払法人税等	249	300
前受金	1,671	2,387
賞与引当金	380	267
役員賞与引当金	31	10
その他	1,325	1,737
流動負債合計	7,846	8,934
固定負債		
長期借入金	7,935	7,447
役員退職慰労引当金	419	423
退職給付に係る負債	666	697
その他	153	749
固定負債合計	9,175	9,317
負債合計	17,022	18,252
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,860	3,860
資本剰余金	3,196	3,196
利益剰余金	24,346	24,218
自己株式	△300	△300
株主資本合計	31,103	30,975
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26	42
為替換算調整勘定	△2,316	△2,205
その他の包括利益累計額合計	△2,289	△2,162
非支配株主持分	15	17
純資産合計	28,829	28,829
負債純資産合計	45,852	47,082

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)
売上高	6,118	5,869
売上原価	3,667	3,113
売上総利益	2,450	2,756
販売費及び一般管理費	1,877	2,050
営業利益	573	705
営業外収益		
受取利息	33	27
受取配当金	3	3
為替差益	31	126
受取手数料	48	47
その他	28	4
営業外収益合計	145	209
営業外費用		
支払利息	8	12
遊休資産諸費用	—	33
訴訟関連費用	—	139
その他	0	2
営業外費用合計	8	188
経常利益	709	726
特別利益		
固定資産売却益	—	17
保険差益	—	419
特別利益合計	—	437
特別損失		
固定資産売却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	709	1,163
法人税、住民税及び事業税	123	191
法人税等調整額	△54	199
法人税等合計	68	391
四半期純利益	640	772
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	640	771

(四半期連結包括利益計算書)

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	640	772
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△43	16
為替換算調整勘定	△111	110
その他の包括利益合計	△155	126
四半期包括利益	485	899
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	486	898
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」及び米国会計基準 ASU第2016-02「リース」の適用)

在外連結子会社において、IFRS第16号「リース」及び米国会計基準 ASU第2016-02「リース」を当第1四半期連結会計期間より適用しています。

これにより、借手のリースは、原則としてすべてのリースについて資産及び負債を認識しています。当該会計基準の適用にあたっては、その経過的な取扱いに従って、当該会計基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の四半期連結貸借対照表において、「有形固定資産」の「その他」が2,028百万円、「流動負債」の「その他」が106百万円及び「固定負債」の「その他」が358百万円増加し、「流動資産」の「その他」が18百万円及び「投資その他の資産」の「その他」が1,548百万円減少しております。なお、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	米州	欧州	南・西アジア	東アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,399	1,193	2,599	926	6,118	—	6,118
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6	3	1,387	2,950	4,347	△4,347	—
計	1,405	1,197	3,986	3,876	10,465	△4,347	6,118
セグメント利益	36	167	351	634	1,189	△616	573

(注) 1. セグメント利益の調整額△616百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△623百万円、セグメント間取引消去6百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	米州	欧州	南・西アジア	東アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,731	1,028	1,924	1,185	5,869	—	5,869
セグメント間の内部 売上高又は振替高	15	11	1,514	3,009	4,550	△4,550	—
計	1,746	1,040	3,439	4,194	10,420	△4,550	5,869
セグメント利益	238	90	125	817	1,271	△566	705

(注) 1. セグメント利益の調整額△566百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△771百万円、セグメント間取引消去204百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを従来の最終顧客の販売地域別(顧客の所在地を基礎とした地域的近接度により区分)の「米州」、「欧州」、「南・西アジア」、「東アジア」及び「日本」の5区分から、当社及び子会社の所在地を基礎とした地域別の「米州」、「欧州」、「南・西アジア」及び「東アジア」の4区分に変更しております。

この変更は、顧客の一層のグローバル化及び組織再編の進展などの外部環境の変化により、当社及び子会社の所在地を基礎とした地域別のセグメントにより区分することが、当社グループの経営管理体制をより適切に表示するものと判断したことによるものであります。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

3. 補足情報

受注及び販売の実績

① 受注実績

製品別	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)		前年同期比	
	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)	受注高 (%)	受注残高 (%)
ストレッチブロー成形機	3,315	5,741	4,905	7,012	148.0	122.2
金型	1,861	3,656	1,948	3,666	104.7	100.3
付属機器	432	796	542	818	125.4	102.8
部品その他	699	76	769	98	110.1	127.8
合計	6,308	10,270	8,166	11,595	129.5	112.9

② 販売実績

製品別	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)		前年同期比(%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
ストレッチブロー成形機	3,130	51.2	2,787	47.5	89.0
金型	1,884	30.8	1,944	33.1	103.2
付属機器	374	6.1	403	6.9	107.8
部品その他	729	11.9	734	12.5	100.7
合計	6,118	100.0	5,869	100.0	95.9